

東京オリンピック オフィシャルパートナー契約金

ワールドワイドパートナー

コカ・コーラ、アリババ、アトス、ブリジストン、ダウ・ケミカル、GE、インテル、オメガ、パナソニック、P&G、サムソン電子、トヨタ自動車、VISA

国際オリンピック委員会と契約。10年契約 トヨタは10年で2,000億支払ったと言われている。

ゴールドパートナー

アサヒビール、アシックス、キャノン、ENEOS、東京海上日動火災保険、日本生命保険、NEC、NTT、野村、富士通、みずほフィナンシャル、三井住友フィナンシャル、三井不動産、明治、LIXIL

日本オリンピック委員会と契約。最長6年契約で、1社あたりの契約額は150億円以上と言われている。

オフィシャルパートナー

味の素、アース製薬、EF、エアウィーヴ、キッコーマン、近畿日本ツーリスト・クラブツーリズム、JTB、シスコ、セコム、ANA、ALSOK、大日本印刷、大和ハウス工業、東京ガス、東京メトロ、TOTO、東武トップツアーズ、凸版印刷、成田国際空港、日清食品、日本郵便、日本空港ビルデング、JAL、JR東日本、久光製薬、三菱電機、ヤマト、リクルート、読売新聞、朝日新聞、日経新聞、毎日新聞

日本オリンピック委員会と契約。最長6年契約で、1社あたりの契約額は60億円以上と言われている。

オフィシャルサポーター

AOKI、Aggreko、ECC、KADOKAWA、Google、コクヨ、清水建設、TANAKA、乃村工藝社、パーク24、パソナ、丸大食品、もりさわ、ヤフー、産経新聞、北海道新聞

日本オリンピック委員会と契約。最長6年契約で、1社につき、10～30億円と言われている。

※契約金はいずれも推定